

3月末に調査した2010年4月の「消費意欲指数」の結果がまとまりました。
2010年4月の消費意欲は、先月から0.5ポイント増加し、
50.6点でした。

前年同月比も2.1ポイントの増加。3ヶ月連続で前年超え。

■ 「消費意欲指数」は、月別の消費の先行指標として、1993年より注目されているデータです。

3月末時点で、博報堂生活総合研究所の調査パネルである一般生活者412名に対し「消費意欲（モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求）が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの2010年4月の消費意欲は何点ぐらいでしょうか？」と質問した結果が、「4月の消費意欲指数」です。

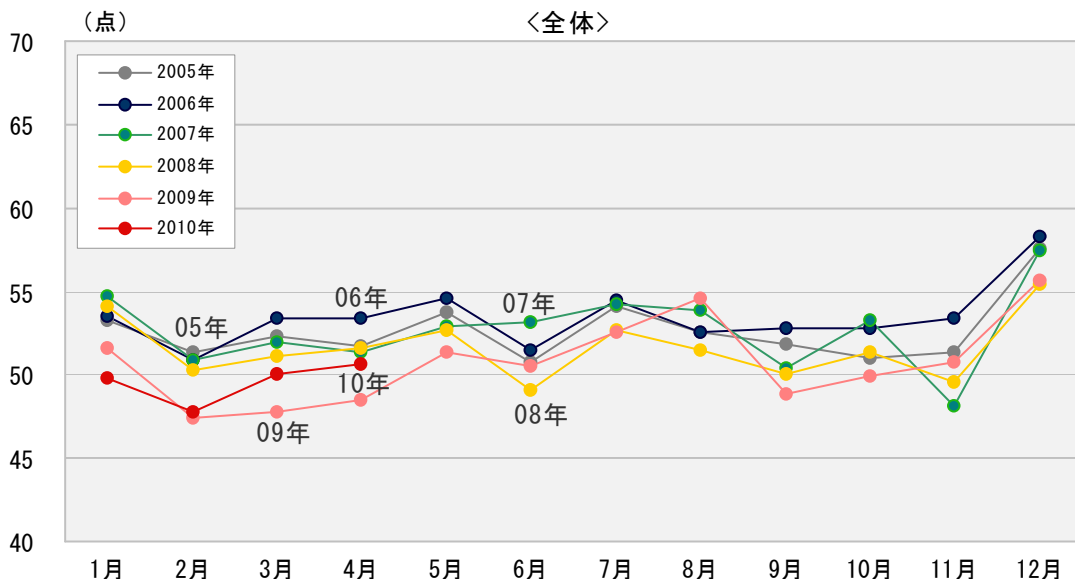
この消費意欲指数は、月別の消費を占う先行指標として、1993年4月の調査開始以来、幅広く活用して頂いています。

■ 2010年4月の消費意欲指数は先月から0.5ポイント増加し、50.6点でした。

2010年4月の消費意欲指数は先月比が0.5ポイント増加、前年同月比が2.1ポイント増加の50.6点でした。4月の指数としては過去2番目に低い数値ですが、先月比は2ヶ月連続、前年同月比は3ヶ月連続のプラスとなりました。今年に入ってから指数の水準はまだ低いものの、昨年同時期の状況と比べると回復の兆しが見えてきたといえそうです。

3月の月例経済報告や日銀の短観などによると、景気の本格回復はまだ先の見込みだが穏やかながら持ち直しの動きがでてきている、との判断です。株価も上昇傾向にあります。また内閣府発表の3月の街角景気も家計関連の改善が目立ち、現状判断・先行き判断ともに4ヶ月連続の上昇です。2月の百貨店やスーパーの売上げも前年割れは続いています。減少幅は縮小しています。雇用や所得環境は依然厳しい状況ですが、本調査の最近の動きからも窺えるように、生活者の消費マインドは徐々に改善しているようです。

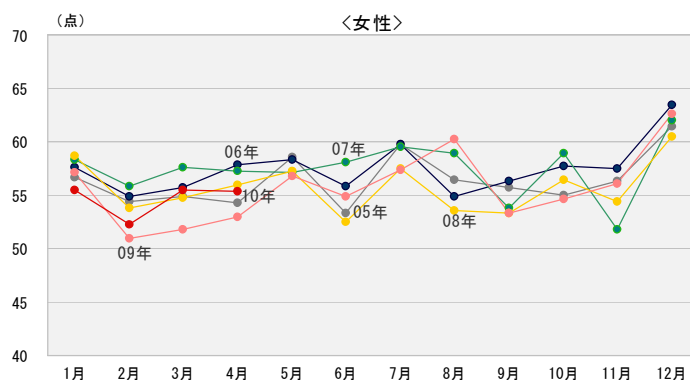
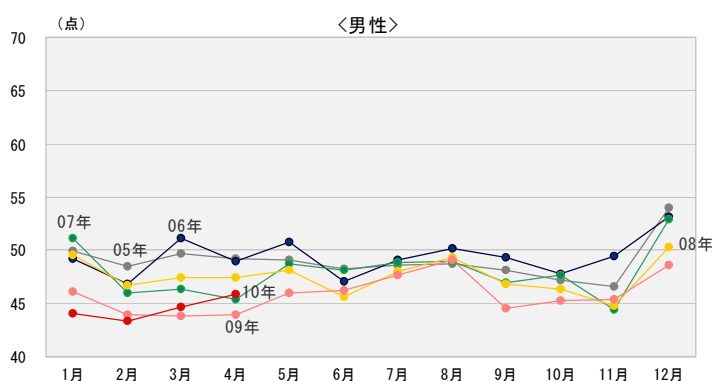
例年、5月は指数が上昇する傾向が強く、消費意欲回復の動きが続くか注目したいところです。



■ 男女ともに前年同月比プラスが続く。女性は順調に回復。

男女別の消費意欲指数をみると、男性が先月比1.1ポイント増加、前年同月比1.8ポイント増加の45.8点。女性は先月比がほぼ横ばいの0.1ポイント減少、前年同月比は2.4ポイントの増加で55.4点でした。男性は2ヶ月連続で先月比、前年同月比ともに増加、女性は3ヶ月連続で前年同月比が増加しました。女性は今年の1月から4月の平均指数が前年同時期に比べ1.4ポイント増加、順調に回復しています。

今月のパネルの声をまとめると、男女ともに暖かな春に向けて活動的になり消費にも積極的になってきている様子が見えてきます。また4月の指数が低い人の中にも、「GWに備えて今月は控えるつもり」という声があります。5月の数値に期待です。



同時調査の生活力点の「モノ消費」項目をみると、男性では3月に大きくダウンした「日常的な小さな」買い物が以前の水準まで回復、「大きな値の張る」買い物もアップ、「中くらいな」は先月と同じ値でした。女性は「日常的な小さな」「中くらいな」買い物はともにダウン、「大きな値の張る」買い物はほぼ変わらずという結果でした。

※博報堂生活総合研究所のWEBサイト「生活総研 ONLINE」(<http://seikatsusoken.jp/>)では、「消費意欲指数」も含め、生活者に関する調査・研究データにご自由にアクセスして頂くことが可能です。是非一度ご覧ください。

【調査概要：生活発見パートナーズ調査】

調査地域：首都圏／調査対象者：18～75才の男女個人412人／調査方法：郵送法

本件に関するお問い合わせ

博報堂広報室 西尾・山野 (03-6441-6161)

博報堂生活総合研究所 (03-6441-6450)

消費意欲指数・12ヶ月移動平均※（ウェイトバック数値）

全体消費意欲(ウェイトバック数値)

消費意欲	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
1993年													
1994年				60.3	60.6	60.7	60.9	60.9	60.8	60.9	61.1	61.5	60.9
1995年	61.7	61.6	61.5	61.5	61.4	61.4	61.2	61.2	61.1	60.9	60.9	60.6	61.3
1996年	60.4	60.4	60.3	60.3	60.3	60.3	60.3	60.2	60.4	60.3	60.4	60.7	60.4
1997年	60.6	60.4	60.6	60.4	60.0	59.7	59.7	59.7	59.5	59.4	59.2	58.8	59.8
1998年	58.7	58.4	57.9	57.9	58.1	58.0	57.7	57.6	57.5	57.5	57.4	57.4	57.8
1999年	57.3	57.6	57.9	57.9	58.0	58.0	58.2	58.2	58.2	58.2	58.2	58.1	58.0
2000年	58.3	58.3	58.5	58.7	58.4	58.1	57.6	57.2	56.7	56.4	56.1	56.0	57.5
2001年	55.6	55.2	54.7	54.3	54.2	54.2	54.2	54.3	54.3	54.0	53.6	53.2	54.3
2002年	53.0	52.8	52.5	52.3	52.1	51.9	51.8	51.7	51.9	52.3	52.5	52.5	52.3
2003年	52.5	52.3	52.4	52.3	52.2	52.3	52.2	52.2	52.0	51.7	51.7	51.7	52.1
2004年	51.7	51.9	51.8	51.8	51.7	51.8	52.0	52.0	52.1	52.3	52.2	52.3	52.0
2005年	52.4	52.4	52.6	52.7	53.0	52.8	52.8	52.7	52.8	52.6	52.6	52.7	52.7
2006年	52.7	52.6	52.7	52.9	52.9	53.0	53.0	53.0	53.1	53.2	53.4	53.4	53.0
2007年	53.5	53.5	53.4	53.2	53.1	53.3	53.2	53.4	53.2	53.2	52.8	52.7	53.2
2008年	52.6	52.6	52.5	52.5	52.5	52.2	52.1	51.9	51.8	51.7	51.8	51.6	52.2
2009年	51.4	51.2	50.9	50.6	50.5	50.7	50.6	50.9	50.8	50.7	50.8	50.8	50.8
2010年	50.6	50.7	50.9	51.0									50.8
前年比	98.5	99.0	99.9	100.8									99.5

※本数値は季節調整手法により、四季の気候や特定月に発生するイベント・出来事などの影響を除去した時系列データです。